

10原則に対する評価



グローバル・コンパクト10原則			CSKグループの主な取り組み	該当ページ
共通			<p>わたしたちCSKグループは、総合的なサービスプロバイダー企業グループとして、お客様や産業界、そして社会全体の健全かつ持続的な成長を支えるサービスを創出し、提供し続けることを目指しますそして、グループの事業活動を通じて社会的責任を果たし、社会全体の発展に貢献することを使命とします</p>	CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準
人権	原則1	企業はその影響の及ぶ範囲内で国際的に宣言されている人権の擁護を支持し、尊重する	<p>◎CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準の「法の遵守」に記載</p> <p>【CSKグループ企業行動憲章】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSKグループは、法令と国際ルールを遵守し、社会的良識をもって行動します <p>【CSKグループ役員社員行動基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いかなる時も法令と国際ルールを遵守し、絶対に違法行為を行ってはならない ・CSKグループの役員・社員としての誇りを持ち、常に自分の行動が社会的に適正であるかを考え、良識ある社会人として行動しなければならない ・国際的な事業活動においては、現地の法令を遵守し、文化や慣習を尊重しなければならない 	CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準「法の遵守」
	原則2	人権侵害に加担しない	<p>◎CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準の「法の遵守」に記載</p> <p>【CSKグループ企業行動憲章】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSKグループは、法令と国際ルールを遵守し、社会的良識をもって行動します <p>【CSKグループ役員社員行動基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSKグループの役員・社員としての誇りを持ち、常に自分の行動が社会的に適正であるかを考え、良識ある社会人として行動しなければならない ・国際的な事業活動においては、現地の法令を遵守し、文化や慣習を尊重しなければならない <p>◎CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準の「職場環境・防災に対する取り組み」に記載</p> <p>【CSKグループ企業行動憲章】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSKグループは、役員・社員が最大限に力を発揮できる職場環境の実現を目指すとともに、災害発生時の危機管理体制の構築・維持に努めます <p>【CSKグループ役員社員行動基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権はもとより人格・個性を尊重し、いかなる差別行為も行ってはならない ・セクシュアル・ハラスメントやプライバシーの侵害など、職場環境を乱す行為を行ってはならない 	CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準「法の遵守」 CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準「職場環境・防災に対する取り組み」
労働	原則3	組合結成の自由と団体交渉の権利を実効あるものにする	—	
	原則4	あらゆる形態の強制労働を排除する	<p>◎人事全般や職場環境に関わる社員個人の持つ悩み、不安、不満、セクシュアルハラスメント・パワーハラスメントなどの問題解決に応じるため、セクハラ・パワハラホットライン(電話・email)の設置を行い、従業員の人権侵害防止に継続的に取り組んでいます</p>	
			<p>◎弊社就業規定(服務規律、人事)に記載</p> <p>◎CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準の「職場環境・防災に対する取り組み」に記載</p> <p>【CSKグループ企業行動憲章】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSKグループは、役員・社員が最大限に力を発揮できる職場環境の実現を目指すとともに、災害発生時の危機管理体制の構築・維持に努めます <p>【CSKグループ役員社員行動基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セクシュアル・ハラスメントやプライバシーの侵害など、職場環境を乱す行為を行ってはならない ・管理者は、労働関係法令を遵守し、部下の心身の健康状態に常に留意しなければならない 	CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準「職場環境・防災に対する取り組み」
	原則5	児童労働を実効的に廃止する	—	

労働	原則6	雇用と職業に関する差別を撤廃する	<p>◎CSKグループは「障害者の雇用の促進等に関する法律」(略称:障害者雇用促進法)に基づき2008年度は雇用率1.86%(対前年度比0.04ポイント上昇)の実績を残しました(法廷雇用率:1.8%、情報通信産業平均:1.27%)</p>	tgs(東京グリーンシステムズ)
			<p>◎弊社就業規定(教育)に記載</p> <p>・当社は社員に対して、業務に関する知識を高め、技術の向上を図るため必要な教育を行う</p>	
			<p>◎CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準の「職場環境・防災に対する取組み」に記載</p> <p>【CSKグループ企業行動憲章】</p> <p>・CSKグループは、役員・社員が最大限に力を発揮できる職場環境の実現を目指すとともに、災害発生時の危機管理体制の構築・維持に努めます</p> <p>【CSKグループ役員社員行動基準】</p> <p>・人権はもとより人格・個性を尊重し、いかなる差別行為も行ってはならない</p>	CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準「職場環境・防災に対する取組み」
環境	原則7	環境問題の予防的なアプローチを支持する	<p>◎CSKグループは環境負荷の低減に向けて下記の行動を継続的に実現しています</p> <p>・地球温暖化防止への取り組み</p> <p>・電子化によるペーパーレス推進</p> <p>・ネットワークの活用による燃料消費の削減、業務効率化による省資源化推進</p> <p>・オフィス内のエネルギー節約、ゴミの分別回収の徹底</p> <p>・CSKグループが提供するサービスを通じてお客様の環境負荷の低減に貢献</p>	業務を通じた環境負荷の低減
	原則8	環境に関して一層の責任を担うためのイニシアチブをとる	<p>◎CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準の「社会への貢献と環境保全」に記載</p>	
	原則9	環境にやさしい技術の開発と普及を促進する	<p>【CSKグループ企業行動憲章】</p> <p>・CSKグループは、産業界の発展に寄与し、社会の一員としての役割と責務を担い適正に行動し、社会へ貢献するとともに、人類共通の課題として環境保全にも積極的に取り組みます</p> <p>【CSKグループ役員社員行動基準】</p> <p>・省資源・省エネルギー、環境保全などの環境問題に常に配慮して、業務に取り組んでいかなければならない</p>	CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準の「社会への貢献と環境保全」に記載
腐敗防止	原則10	強要と賄賂を含むあらゆる形態の腐敗を防止するために取り組む	<p>◎CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準の「健全な事業活動」に記載</p> <p>【CSKグループ企業行動憲章】</p> <p>・CSKグループは、事業活動を行う上で、公正・自由な競争を促進し、政治・行政ならびにお客様・お取引先などとの健全かつ適正な関係を保持します</p> <p>【CSKグループ役員社員行動基準】</p> <p>・違法な行動はもちろん、不当な手段による利益の追求を行ってはならない</p> <p>・政治・行政ならびにお客様・お取引先・グループ会社などのもたれ合いや癒着と疑われるような行動をとってはならない</p> <p>・取引に際しては、相手方の信用度、技術力、価格(相見積り)などを比較した上、適正に相手方の選定を行わなければならない</p>	CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準「健全な事業活動」
			<p>◎CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準の「贈答・接待の取り扱い」に記載</p> <p>【CSKグループ企業行動憲章】</p> <p>・CSKグループは、公務員などへの「贈賄行為」はもとより、一般的なビジネス慣習を逸脱した贈答・接待の授受を一切行いません</p> <p>【CSKグループ役員社員行動基準】</p> <p>・お客様・お取引先などの接待を行う場合は、会社の定めたルールに従い、節度をもって行わなければならない</p> <p>・お客様・お取引先などとの関係において、社会通念上常識を超える贈答・接待の授受を行ってはならない</p> <p>・国会議員、地方公共団体の長、議員、官公庁・地方公共団体の役職員など(みなし公務員・外国公務員を含む)に対し、贈賄行為を行ってはならない</p>	CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準「贈答・接待の取り扱い」
			<p>◎CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準の「反社会的勢力に対する取組み」に記載</p> <p>【CSKグループ企業行動憲章】</p> <p>・CSKグループは、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および団体とは断固として対決していきます</p> <p>【CSKグループ役員社員行動基準】</p> <p>・反社会的勢力および団体に対しては、「恐れない」「金を出さない」「利用しない」を基本原則として、絶対に屈しないという意識を持って行動しなければならない</p> <p>・反社会的勢力および団体からの雑誌購読・物品購入などの要求には一切応じてはならない</p> <p>・不審な団体からの接触を受けた場合には、個人で判断せず上司や関係部署に相談しなければならない</p>	CSKグループ企業行動憲章／CSKグループ役員社員行動基準「反社会的勢力に対する取組み」